

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている			
	やや良く なっている	百貨店（営業企 画）	販売量の動き	・ 今月は店舗全体で前年比114%である。前年に無 かった企画を差し引いても110%である。部門別では 衣料品が前年比110%、食品が前年比130%である。衣 料品では改装効果による継続的な伸長、食品は催事と いったプラス与件もあり大きく伸長しているが、それ を除いても前年はクリアできている。衣料品は季節物 というよりオールシーズンの薄手の商材の動きが好 調である。
		スーパー（販売 企画担当）	単価の動き	・ 客単価が少し上がっている。米、小麦粉、油、コー ヒー、魚缶詰などの値上がりの影響だと推測される。
		コンビニ（経営 者）	来客数の動き	・ 来客数の前年比が、3か月前と比べて10%ポイント 弱上昇している。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・ 来客数以外に、客単価も上昇している。
		ゴルフ場（経営 者）	単価の動き	・ 県内各ゴルフ場とも、利用人数が減少しているの で、当クラブとしては単価アップを図っている。その 結果、来客数は減少しているが、売上は上がってきて いる。
		住宅販売会社 （総務・企画分 野）	来客数の動き	・ 住宅完成見学会への来場者数が順調に推移してい る。商談内容については、客は慎重ではあるものの、 購入について真剣に検討していると感じる。
	変わらない	コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・ 単品購入の客が多く、客単価が低い状況にある。
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・ 前年はたばこ値上げ後の反動で2週間前後は来客数 が急降下したが、1年経過して、売上はたばこを中心 に前年を大きく上回っている。たばこ以外の商品もほ ぼ前年並みで推移しているため、最終的な収益率は前 年を下回ることはないが、一時的なものである。
		衣料品専門店 （経営者）	販売量の動き	・ 販売量は減少しているものの、単価は上がってい る。
	その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・ 今月の祭り、イベント等では売上の増加を期待した が、前年並みの売上にはなっていない。外国人客も多 いが、円高の影響か、購入金額や購入者数は低い水準 である。	
	その他専門店 〔書籍〕（店 長）	販売量の動き	・ ここ3か月の販売量、来客数ともに若干の変化はあ るもののほぼ横ばいの推移できている。前年と比べて もほぼ同額である。	
	その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・ 例年並みの来客数であるが、平日は地元客が減っ て、観光客が少し増えている。低価格志向がずっと続 いている。	
	観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・ 夏場のピークシーズンを過ぎた時期に入っている が、前年同月実績より稼働率が高くなっている状況が 続いている。	
やや悪く なっている	スーパー（企画 担当）	来客数の動き	・ 7月の来客数前年比と比べ、今月の来客数前年比は 6%ポイント悪化し、苦戦を強いられている。	
	通信会社（店 長）	販売量の動き	・ 競合他社の料金プランの値下げや、話題性のある新 商品の発売により、来客数、販売数とも下がり苦戦し ている。特に販売数は冬の新品待ちの買い控え時期 とも重なり、今年になって初めて前年割れとなっている。	
	その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・ 観光客のレンタカー利用が前年に比べて10%程減少 している。円高の影響により、旅行代理店が海外旅行 への販売強化を行っているという話もあり、観光客数 が減少しているのではないかと懸念している。	
悪く なっている	商店街（代表 者）	単価の動き	・ 観光客は少しは増加しているようだが、消費単価が 伸び悩んでいる。地元客は大型店等に取られている。	
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	通信業（営業担 当）	取引先の様子	・ 受注案件は安定して出てきている。

	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・建設関連では、公共工事の請負額は前年比で増加し、新設住宅着工数は前年比でやや減少しており、全体の受注額は前年比で減少している。その影響から当社の出荷高も前年比で減少している。
		輸送業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・本土系外食店舗の新規参入や既存店舗増、新規顧客の獲得などの明るい材料がある。しかし、受注金額はいずれも安価で、他業務とのマルチジョブ的な運用、かつ高効率な運営ができないと収支も非常に厳しくなる。
		会計事務所（所長）	受注量や販売量の動き	・国内観光も少しずつ回復しているが、客単価は伸びていない。
	やや悪くなっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注件数が減少している。
	悪くなっている			
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・新規、既存ユーザー双方から求人依頼が増えている。新規は学校関係、医療、コールセンター等多岐にわたり、長期の依頼が増えている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・沖縄県内の求人数は、前年と比べて上昇傾向にある。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・この時期になると年末に向けて新規案件が増えるはずだが、今年は動きが鈍い。
	やや悪くなっている	-	-	-
	悪くなっている	-	-	-